

## 1 背景

- 本町は、一人ひとりの暮らしに一層の重点を置き、誰もがより快適で利便性の高い、安心して暮らすことのできるまちを目指すため、令和2年3月、第5次総合計画を策定し、その着実な推進に努めてきました。
- 一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、これまで築いてきた生活環境や働き方等の価値観の変化や、経済悪化や環境変化に対する不安の増大など、暮らしや経済に甚大な影響を与えています。
- この危機を契機として、今後、新型コロナウイルス感染症を含めた、新たな感染症（以下「感染症」という。）が感染拡大した場合においても、「小さくてキラリと輝くまちづくり」の実現に向け行政需要に適切に対応していくため、総合計画を見直し、施策実施の方向性を定めることとします。

### 新型コロナウイルス感染症による社会の変容

#### ◇新型コロナウイルス感染症対策

- ・適切な情報提供・情報収集
- ・3密の回避などの「新しい生活様式」の実践

#### ◇医療提供体制の再構築の必要性

- ・医療提供体制のひっ迫
- ・PCR検査、ワクチン接種体制の早急な整備の必要性

#### ◇経済の停滞と雇用の悪化

- ・外出自粛による消費の減退による経済活動の停滞
- ・外出自粛に伴う公共交通の大幅減収
- ・企業の倒産や解雇等による離職者の増加、雇用悪化による就職困難
- ・緊急的な経済的支援の必要性

#### ◇非接触・非対面・オンラインへの転換、社会環境の在り方の見直し

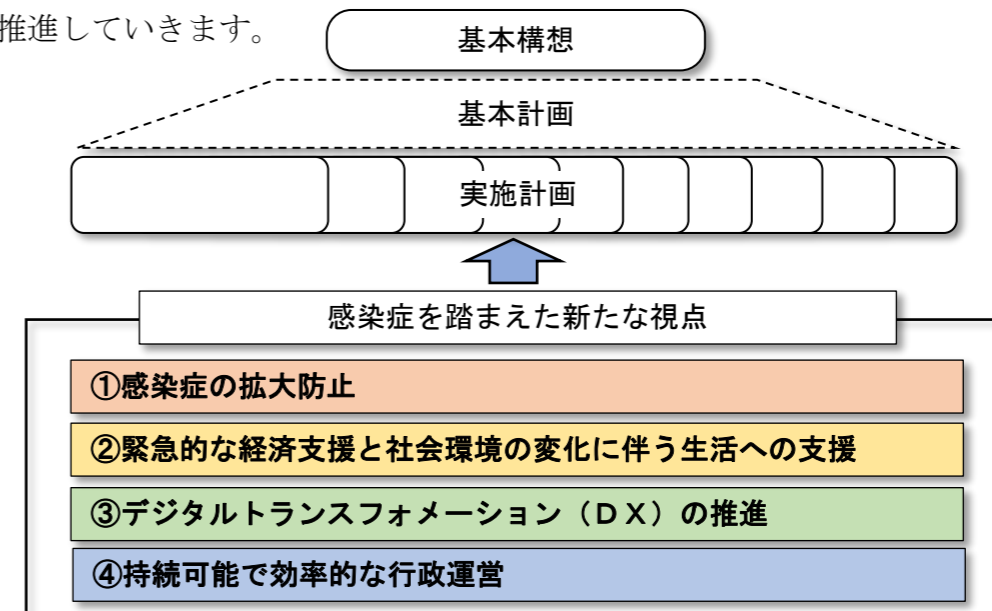
- ・テレワークなどによる多様で柔軟な働き方の促進の必要性
- ・オンライン会議、ICT教育等へのデジタル技術の利活用の遅れ
- ・外出自粛による心理的ストレスの増加
- ・孤立感の増加、過剰な監視と差別的言動の広がり

## 2 これまでの取組

- 新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、町では、町民のいのちや暮らしの安全・安心、町内経済の活性化を第一に、これまで様々な感染症対策や支援策を実施してきました。
  - ・町内公共施設での検温、消毒、アクリル板設置、マスク着用、換気などの感染症対策
  - ・新型コロナウイルスワクチン接種のための準備や町内外医療機関との調整
  - ・町内の医療機関に対する支援金の支給（1医科につき30万円、1歯科につき15万円）
  - ・広域二次救急医療機関に対する支援金の支給（1医療機関につき100万円）
  - ・国民健康保険税等の減免、町税の徴収猶予、水道料金等の支払い猶予への対応
  - ・ひとり親家庭に対する令和2年4月30日現在の子ども1人あたり1万円の手当支給
  - ・令和2年4月28日以降に生まれた子どもに対する子ども1人あたり10万円の支給
  - ・保育料、副食費、放課後児童クラブ利用料（令和2年4、5月分）、学校給食費（令和2年1学期分）の無料化
  - ・小学校臨時休校中の小学校での自主登校教室の設置、放課後児童クラブ利用時間の延長
  - ・地域経済活性化を目的としたプレミアム付商品券の発行
  - ・国の持続化給付金の対象外事業者への支援金の支給（1事業者につき10万円）
  - ・新型コロナウイルス感染症の休業要請に協力した中小企業者への協力金の交付（1事業者につき25万円）
  - ・自主的に休業した理美容業者、テイクアウト・デリバリーサービスを新たに実施した飲食店に対する協力金の交付（1事業者につき10万円）
  - ・感染状況に応じたイベント・会議での開催可否・書面・オンライン開催の決定 等

## 3 感染症に対する今後の町政運営

- 豊山町第5次総合計画は町の10年間の方針を示すものであり、基本構想については新たな感染症の影響があっても達成すべき目標を変更するものではありません。
- 施策の具体的な内容を定めた基本計画については、新たな取組が必要になるものも生じていることから、新しい日常の創造と持続可能な地域社会の構築のため、新たな視点を踏まえ施策を推進していきます。



# 豊山町第5次総合計画 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた施策実施の方向性 概要説明資料

## 4 目標別における施策実施の方向性（一部抜粋）

○目標ごとの施策については、次の内容を踏まえながら実施していきます。

### ①感染症の拡大防止

目標4 助け合い、支え合う健康であたかなまち ①健康づくり ②地域福祉 ③子育て支援 ④高齢者福祉 ⑤障がい者福祉 ⑥医療保障

【①健康づくり】ワクチン接種については、感染を早期に収束させるため、希望者が安心してワクチン接種を受けることができるよう医療機関と調整を進めます。

感染症に関して正しい情報を様々な媒体を使って町民に届けることで、町民の不安の軽減を図ります。相談については、窓口を周知し丁寧に対応します。

【③子育て支援】保育園では、施設の消毒や空気清浄・換気、職員の健康管理などに取り組み、感染症のまん延防止を図ります。

【⑤障がい者福祉】聴覚障がい者に対して対面で相談を実施する場合は、フェイスシールドや透明アクリル板を利用し、誰でも安心して相談ができるよう感染対策を実施しており今後も継続します。

目標5 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち ①生涯学習 ②家庭教育 ③学校教育 ④芸術・文化 ⑤スポーツ

【③学校教育】健康観察カードによる毎日の健康管理の徹底、手指消毒・換気・マスク着用の徹底など、密を回避し衛生的な環境を確保し、クラスター発生のリスクを軽減します。

### ②緊急的な経済支援と社会環境の変化に伴う生活への支援

目標1 快適で活気あふれるコンパクトなまち ①土地利用 ②公園・緑地 ③道路 ④上下水道

【④上下水道】感染症の拡大等により緊急的な経済・生活支援が必要な場合、一時的に下水道使用料金の支払いを猶予するなど、状況に応じた対策を講じていきます。

目標4 助け合い、支え合う健康であたかなまち ①健康づくり ②地域福祉 ③子育て支援 ④高齢者福祉 ⑤障がい者福祉 ⑥医療保障

【②地域福祉】一人暮らし高齢者などへの訪問や声掛けについて、感染症対策を講じつつ民生委員を中心に安否確認を実施していきます。

【③子育て支援】感染症拡大による雇用状況の悪化は、ひとり親家庭の就労状況の悪化につながりやすい傾向があります。状況に応じて、ひとり親家庭を対象とした臨時給付金の支給を検討します。

目標6 にぎわいを生み出す個性豊かなまち ①商工業 ②農業 ③観光

【①商工業】事業の継続が困難になった事業者への支援の一環として、地域経済の活性化を目的とした事業を実施します。

目標7 住民と行政がともに考え、ともに作る信頼のまち ①協働 ②コミュニティ ③交流・共生 ④行政運営 ⑤財政運営 ⑥広域行政

【③交流・共生】例年開催している人権啓発イベントにおいて感染症に関する差別や偏見なども主題に取り上げ、人権尊重の意識の醸成を図ります。

### ③デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

目標4 助け合い、支え合う健康であたかなまち ①健康づくり ②地域福祉 ③子育て支援 ④高齢者福祉 ⑤障がい者福祉 ⑥医療保障

【③子育て支援】入園等の手続きや保育園からの情報提供などのペーパーレス化・オンライン化を進めます。

目標5 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち ①生涯学習 ②家庭教育 ③学校教育 ④芸術・文化 ⑤スポーツ

【①生涯学習】町民の学習の機会を充実するため、とよやまみんなのチャンネルやオンラインシステム等を利用し、講座の動画配信を実施します。

【③学校教育】1人1台のパソコン整備を機に、児童生徒のICT環境整備をさらに進めます。

目標7 住民と行政がともに考え、ともに作る信頼のまち ①協働 ②コミュニティ ③交流・共生 ④行政運営 ⑤財政運営 ⑥広域行政

【④行政運営】新しい生活様式を踏まえた働き方改革としてテレワーク等の在宅勤務を導入しています。業務の遅滞を防止するため、RPA等の活用による業務効率化も併せて進めていきます。

### ④持続可能で効率的な行政運営

目標1 快適で活気あふれるコンパクトなまち ①土地利用 ②公園・緑地 ③道路 ④上下水道

【④上下水道】新たな生活様式に伴う水需要の変化に対応していくため、コロナ禍における水需要を正しく予測し、最適な施設規模で事業運営ができるよう、更新計画の見直しを検討します。

目標7 住民と行政がともに考え、ともに作る信頼のまち ①協働 ②コミュニティ ③交流・共生 ④行政運営 ⑤財政運営 ⑥広域行政

【⑤財政運営】感染症の感染拡大に伴う国の制度変更や社会経済状況の変化をふまえ、事業の実施効果を十分に検証するとともに、限られた財源の中で適正な予算編成を行います。